

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	平林
	全体計画			経費区分	-	内線	3314
事務事業名	5938 中国残留邦人生活支援事業						
所 属	100100 健康福祉部・福祉課						
施 策	01020300 みんなで助け合う福祉						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	030101 民生費・社会福祉費・社会福祉総務費					
	事業	040000 中国残留邦人生活支援事業					
事業目的				事業概要・効果			
「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立に関する法律」に基づき、中国残留邦人等に対して、安心して生活ができるよう支援を行う。				安心して生活ができるよう、法律に基づき生活支援給付、住宅支援給付、医療支援給付等の生活支援を実施している。			

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
4世帯 7人 給付費 6,238,499円	4世帯 7人 給付費 9,504,154円
平成24年度 実績	平成25年度 実績
4世帯 7人 給付費 7,090,084円	4世帯 7人 給付費 9,261,708円
平成26年度 予定	平成27年度 予定
4世帯 7人 給付費 8,500,000円	4世帯 7人 給付費 8,500,000円

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		9,262	8,500
特定財源	国庫支出金	6,946	6,375
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		2,316	2,125
人員数(人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	685.8	685.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	685.8	685.8
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		9,947.8	9,185.8

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	9,262	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	8,500	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立に関する法律」に基づき実施している。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立に関する法律」に基づき実施している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立に関する法律」に基づき実施している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立に関する法律」に基づき実施しているが、高齢化に伴い、医療支援給付費等の伸びが予想される。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立に関する法律」に基づき、適正に実施をしていく。</p>		<p>法律に基づき適正実施をしていく。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	